

# 第27回 京都市道徳研究大会 (8/2 実施)

## 【大会テーマ】

道徳教育および「特別の教科 道徳」の意義や指導方法について深めていくこと

## 【大会では】

小学校・中学校の2校ずつ実践発表をしていただきました。学校全体の教員で、道徳科の授業を通して、子どもの成長を見取っていくことの大切さを感じる実践発表でした。全体会講演の相澤教授からは、脳科学の観点からも子どもの成長と道徳のつながりについてお話いただきました。すべてのお話が、これからの道徳の可能性につながるものでした。

〈発表者 山科中学校 上山先生〉

○実践発表を行うにあたって、これまでの実践で苦労したことや実践してよかったことは何ですか？

リレーローテーション道徳の取り組みを3年間継続して学校全体で行えていることです。リレーローテーション道徳の取り組みを通して、教職員全体の道徳授業に対する意識や指導力が向上してきていることを実感することができます。

○実践発表をしたことで、良かったと思ったことや自分のためになったことは何ですか？

ここまで取り組んできたことの目的や成果・課題について再認識することができました。また、リレーローテーション道徳の取り組みについての実践発表を通して、ローテーション道徳のねらいや有用性について改めて自身でも考えることができ、提案することができました。

【発表動画】URL : <https://youtu.be/MaLHYrVcXBM>

〈発表者 松原中学校 福岡先生〉

○実践発表を行うにあたって、これまでの実践で苦労したことや実践してよかったことは何ですか？

生徒が道徳科の授業でスムーズにタブレットの活用をできるようになったことです。道徳科の授業でロイロノートを使用する中で、慣れる生徒はとても早くできますが、アルファベット入力にも不安を抱えている生徒は、非常に時間がかかってしまうというデメリットがありました。それでも、粘り強くタブレット使用を継続し、自分も使い方を学びながら、すべての生徒が正しく使えるようになったことは非常に嬉しく思います。

○実践発表をしたことで、良かったと思ったことや自分のためになったことは何ですか？

学校として、また個人として実践してきたことを振り返ることができた。いろいろと実践してきたことを、発表という形で、改めて整理することで、取組や実践の改善点や今後の方針を考えることができました。また、決めたことをしっかり徹底して継続することの大切さを実感しました。

【発表動画】URL : <https://youtu.be/LUGJs9ynEjo>

〈全体会 講演 京都教育大学 相澤教授〉

【講演動画】URL : <https://youtu.be/szg-RQi1BiY>

